

福祉委員 活動のてびき



平成28年6月

社会福祉法人 大田市社会福祉協議会



福祉委員ってなに？



『誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり』を目指し、住民のひとりとして、地域に存在する課題（困りごとなど）を発見・発信する“地域のアンテナ役”です。



なぜ福祉委員が必要なの？



ありませんか？
ご近所さんの
「ちょっと気になること」
「ほっとけないこと！」

近年地域では、一人暮らし高齢者の認知症や孤立死、振り込め詐欺被害だけでなく、貧困問題、児童虐待、災害時の避難など、「安全安心な生活」をおびやかす課題が、子どもからお年寄りまで実に多様化しています。

こうした課題の解決には、「出来るだけ早く気づくこと」がまず大切です。そして皆さんの中にある「ちょっと気になる」「ほっとけない」気持ちを民生児童委員や自治会長などへつなげていくことが必要とされています。

～「ほっとけない心」の輪が広がることで、地域のきずなが深まります～



福祉委員は「より暮らしやすい地域」を目指すチームの一員です

どんなことを
するの？



福祉委員活動のステップ

STEP1

アンテナをはる

一住民の視点から、地域で、近所で、困っている人がいないか少し視野を広げて見てみましょう。

例えば… 洗濯物が何日も干したまま…

新聞が溜まっている…

夜になっても電気がついていない…

などの異変にも気づくことが出来ます。



STEP2

地域とつながる

地域内の様々な活動への参加などを通じて、いろんな人とふれあい、輪を広げましょう。まずは担当民生児童委員さんとお互いに顔と名前を覚えましょう。

地域のことを共に考える仲間づくりが大切です。



STEP3

行動する

地域の課題について、自治会や井戸端会議など、まずは他の住民の前で話を出してみましょう。みんなで共有し、自分たちで出来ることから取り組んでみましょう。

一人で抱え込むのではなく、チームで取り組みます。



福祉委員活動 4つのポイント川柳

となりぐみ
信頼関係
たいせつに

役に立つ
福祉の情報
気にとめて

日頃から
互いに相談
チーム力

少しずつ
できることから
はじめよう

「ほっとけない」つながるちから 地域力



大田市内での 福祉委員活動の取り組み事例

高齢者世帯等への 友愛訪問活動

単独または民生児童委員等と
ともに、高齢者世帯等への訪問
や声かけによる見守り



高齢者世帯等への 配食活動

地域の一人暮らし高齢者や
高齢者夫婦世帯等へ見守りを
兼ねてのお弁当配達



子どもの見守り活動

小学生登下校中の見守り・声かけ、通学
路の危険な個所の草刈り作業



サロン活動

地域のサロン活動へ
運営スタッフとして参加



福祉マップ作成活動

福祉マップの作成（一人暮らし高齢者、
高齢者夫婦のみ世帯、空き家の把握等）

